

医療機器QMS業務に関する講演会 医療機器開発 成果報告会

日時

平成27年3月10日(火) 15:00～17:30
(交流会18:00～)

会場

ホテルブエナビスタ 2階 「メディアーノ」
住所: 松本市本庄1-2-1 電話: 0263-37-0111

《プログラム》

15:00～16:00 医療機器QMS業務に関する講演会

どなたでも無料で
ご参加いただけます

演題: 「医療機器の法規制と製造業の要件」

講師: 中村 雅彦 氏

埼玉県医療機器工業会会長 (中村MDオフィス)

医療機器開発に永年従事され、また、医療機器の品質マネジメントシステム(QMS)に精通されている講師により、医療機器の法規制を始め、医療機器の製造販売業・製造業の要件としての、製造管理、品質管理、市販後安全性管理等及び品質マネジメントシステムの構築等について解説していただきます。また、製造と薬事申請の関係について、品目及び申請内容との整合性等に関する留意点について解説していただきます。

16:00～16:15 休憩

16:15～17:30 医療機器開発 成果報告会

1. 信州大学の医工連携コーディネーター活動報告

信州大学 産学官・社会連携推進機構 コーディネーター 木下 幸彦

2. 会員企業による成果報告

① 『非侵襲頭蓋内圧モニタ』

株式会社イチカワ 技術部 係長 安本 智志 氏

② 『ソフト水熱プロセスによる乾燥工程を必要としない新しい滅菌器』

株式会社前田製作所 新規営業部 部長 宮本 徹 氏

③ 『SURGICAL BODY SUPPORT』(立位手術 術者体位保持機器)

タカノ株式会社 ファニチャー&ヘルスケア部門

開発部 メディカルヘルスケア課 池田 孝生 氏

会場内に実際の
機器を展示!

※成果報告会にてご紹介する機器は14:30～18:00まで展示しております。

18:00～ 交流会 (会場: 14階レストラン「ソルプレーサ」)

※交流会参加者は、1人3,000円を当日会場にて頂戴いたします。

『非侵襲頭蓋内圧モニタ』(臨床研究段階)

株式会社イチカワ

プラント計測制御で蓄積した信号処理技術を基に生体情報の分析を通して、“非侵襲頭蓋内圧モニタ”の開発を行っています。いまだ臨床研究段階ではありますが、本品が完成すれば“手軽に頭蓋内圧を推定”出来るようになるため、救急医療における初期診断や、ベッドサイドでの長時間監視等、これまで脳圧計測が出来なかった現場環境での活用を目指しています。



『ソフト水熱プロセスによる乾燥工程を必要としない新しい滅菌器』

株式会社前田製作所

当社は「ソフト水熱プロセス」理論に基づき、乾燥工程を必要としない新しい滅菌器を開発しました。高圧蒸気滅菌において、滅菌性と乾燥性とは相反する反応特性ですが、蒸気飽和度を制御することにより滅菌性を担保しつつ乾燥性も実現しました。したがって滅菌工程を省き、作業効率の向上と省力、省エネルギーが期待できる、これまでにない全く新しい滅菌法であり、エポックメイキングな「高圧蒸気滅菌器」です。

『SURGICAL BODY SUPPORT』(立位手術 術者体位保持機器)

タカノ株式会社

「サージカルボディーサポート」は立位手術における術者の姿勢を保持し疲労軽減を目指した体位サポート機器です。

特に長時間の顕微鏡下手術において、フットペダル操作により不安定になりがちな体位を保持し、手術手技の安定性向上と下肢の負担軽減を実現します。信州大学医学部附属病院脳神経外科 伊東先生との共同研究品です。



申込先

下欄の申込書にご記入の上、メール《 nishimura_@shinshu-u.ac.jp 》
またはお電話にてお申込みください。(3/3締切)

信州大学 産学官・社会連携推進機構 担当:西村 宮入

Tel: 0263-37-3421 Fax: 0263-37-3425
E-mail: nishimura_@shinshu-u.ac.jp

参加申込書

企業名・機関名							
TEL		FAX					
所属氏名		講演会	出・欠	成果報告会	出・欠	交流会	出・欠
所属氏名		講演会	出・欠	成果報告会	出・欠	交流会	出・欠
所属氏名		講演会	出・欠	成果報告会	出・欠	交流会	出・欠